

試驗研究發表題名一覽表

昭和50年度 試験研究発表一覧表

研究室	題 名	著 者 名	書 名	巻 号	年 月
育 林 部 長	森林土壌の遊離酸化物について	河 田 弘 西 田 豊 昭	林業試験場研究報告	275	50. 8
造 林	宮島国有林の風致施業に関する基礎調査報告書	早稲田 収 藤 森 隆 郎 齊 本 久 仁 雄	大阪営林局		50. 3
	択伐林に関する研究(Ⅰ) —今須における択伐林の実態—	早稲田 収 齊 藤 勝 郎 藤 森 隆 郎	日本林学会大会講演集	86	50. 8
	択伐林に関する研究(Ⅱ) —今須における枝打ち技術と材質—	早稲田 収 藤 森 隆 郎	〃	〃	〃
	モウソウチク林の施業試験 —林分の成長と収穫に対する密度と施肥の効果—	鈴 木 健 敬 成 田 忠 範	林業試験場研究報告	273	50. 7
	竹林の施業	鈴 木 健 敬	林 業 技 術	402	50. 9
	フィリッピン竹資源と利用	〃	竹	14	〃
	混交林の経営に関する研究(Ⅲ) —兵庫県氷上郡山南町におけるスギ・ヒノキ混交林の林分構造—	山 本 久 仁 雄 早稲田 収	日本林学会関西支部講演集	26	50.10
	庇蔭条件とヒノキ稚樹の反応	齊 藤 勝 郎 早稲田 収	〃	〃	〃
	庇蔭条件とスギ稚苗の反応	齊 藤 勝 郎 早稲田 収	〃	〃	〃
	枝打ち効果とその応用	藤 森 隆 郎	林 業 技 術	404	50.11
	枝打ちの技術体系に関する研究	〃	林業試験場研究報告	273	50. 7
経 営	森林の高度土地利用計画策定調査報告書	久 田 喜 二 他 7 名	日本林業技術協会		48. 3
	第2次林構事業にみる協業活動 —鹿児島県大口市・菱刈町—	久 田 喜 二 森 田 了 学 鈴 木 知	全国林業構造改善協議会		50. 3
	非皆伐施業における社会的・経営的側面からの考察	久 田 喜 二	林 業 経 済	323	50. 9
	建築用材価格変動要因の解明	久 田 喜 二 外 4 名	林業試験場経営部	178	50. 9
	地域林業の発展と森林組合の役割	久 田 喜 二	日本林学会関西支部大会シンポジウム	26	50.10
	非皆伐における社会的・経営的考察	〃	日本林学会関西支部講演集	26	50.10
	間伐材等処理施設の設置について —兵庫県神崎町—	久 田 喜 二 杉 原 彦 美 岩 川 尚	全国林業構造改善協議会		50.11

研究室	題 名	著 者 名	書 名	巻 号	年 月
	木材集出荷施設の設置について —兵庫県森連—	久 田 喜 二 村 山 島 由 直 崎 一 彦	全国林業構造 改善協議会		50.11
	山村振興コンサルタント意見書 —岐阜県板取村—	久 田 喜 二 長 谷 川 敬 一	山村振興調査 会		50.11
	地域林業の発展と森林組合のあり方	久 田 喜 二	森 林 組 合	67	51. 1
	協業活動拠点施設の設置について —徳島県東谷山村—	久 田 喜 二 江 岩 川 奈 良 岩 川 尚 男 美	全国林業構造 改善協議会		51. 1
	造林の採算の地区比較 —育林生産のフローチャート集—	久 田 喜 二 長 谷 川 敬 一	林業試験場関 西支部経営資 料	7	51. 3
	ヒノキ人工林の林分密度と直径成長	上 野 賢 爾	昭和49年度国 有林野事業特 別会計技術開 発試験報告書		50. 7
	相対幹距比によるヒノキ人工林の密度 管理	〃	日本林学会関 西支部講演集	26	50.10
	上手に売る・磨丸太 (1)市場性のある製品を	岩 水 豊	林業新知識	261	50. 8
	上手に売る・磨丸太 (2)原木づくりの施業	〃	〃	262	50. 9
	上手に売る・磨丸太 (3)加工のしかた	〃	〃	264	50.11
	上手に売る・磨丸太 (4)販売のしかた	〃	〃	265	50.12
	上手に売る・磨丸太 (5)将来とも需要は安定	〃	〃	266	51. 1
	磨丸太のすべて	〃	大日本山林会		50.10
	人工育成による新しい銘木の開発可能 性を探る	〃	山 林	1097	〃
	高品質材の需給構造に関する研究 1. スギ特殊クローンによる秀太材 の開発可能性	〃	日本林学会関 西支部講演集	26	〃
土 じ ょ う	都市近郊社寺林の土壌と植生	小 島 俊 郎 衣 笠 忠 司 西 田 豊 昭 吉 岡 二 郎	〃	〃	〃
	沖縄地域における赤色土、黄色土、赤 黄色土、表層グライ系赤・黄色土およ び暗赤色土の遊離酸化鉄の形態	西 田 豊 昭 小 島 俊 郎	林業試験場研 究報告	285	
	森林土壌の保水性	吉 岡 二 郎	日本林学会講 演集	86	50. 8
防 災	山腹工の水保全性について	小 林 忠 一	日本林学会関 西支部講演集	26	50.10

研究室	題 名	著 者 名	書 名	巻 号	年 月
保 護 部 長	マツカレハの2化現象についての考察	山 田 房 男	日本林学会関西支部講演集	26	50.10
	マツカレハ幼虫の発育におよぼす日長時間の影響	山 田 房 男 小山 田 房 男 西 林 崎 野 三 郎 子	日本応用動物昆虫学会誌	19. 4	50.12
	森林の保育と虫害	山 田 房 男	林 業 技 術	408	51. 3
樹 病	マツの材線虫病の薬剤防除 1. 樹幹注入による枯損防止について	紺 谷 修 治 峰 田 中	日本林学会関西支部講演集	//	//
	西日本におけるマツノザイセンチュウによるマツの激害枯損対策について	紺 谷 修 治	第30回グリーン研究大会講演要旨		51. 2
	マツノザイセンチュウがマツノマダラカミキリから離脱し伝播する時期について	峰 尾 一 彦 紺 谷 修 治	日本林学会講演集	86	50. 8
	マツノマダラカミキリからのマツノザイセンチュウの離脱と樹体侵入	峰 尾 一 彦	日本林学会関西支部講演集	26	50.10
	マツの材線虫病の発生に及ぼすSO ₂ の影響	田 中 潔	日本林学会講演集	86	50. 8
	マツのすす葉枯病の発生に及ぼすSO ₂ の影響 —配置法による実験—	田 中 潔 岡 田 幸 一	//	//	//
	大気汚染による植物被害 〔21〕 病害虫による大気汚染類似症状	田 中 潔	農業および園芸	50. 9	50. 9
	大気汚染による植物被害 〔22〕 病害虫と大気汚染との関連	//	//	50.10	50.10
	汚染物質に対する病原体の反応とその指標性 —マツのすす葉枯病の発生におよぼす低濃度硫酸ガスの影響—	//	農林水産環境における指標生物の耐性限界とその利用		51. 3
	大気汚染に伴なって発生する病害とその指標性 —ボブラのマルゾニナ落葉病—	//	//		//
	マツの激害型枯損に対する薬剤防除とその問題点、第2回森林生物懇話会の記録	//	林 業 技 術	408	51. 3
昆 虫	マツノマダラカミキリ成虫の材線虫保持数 —和歌山県潮岬における1974年の結果—	小 林 一 三 林 谷 田 田 戸 武 井 規 雄	日本林学会講演集	86	50. 8
	マツの枯損とマツノマダラカミキリの数	小 林 一 三	森 林 防 疫	283	50.10
	松くい虫被害材の置き方とマツノマダラカミキリの脱出状況	//	日本林学会関西支部講演集	26	//

研究室	題 名	著 者 名	書 名	巻 号	年 月
	標高と松の枯損率との関係 —宮島における調査例—	小 林 一 三 細 田 隆 治 奥 田 素 男	日本林学会関 西支部講演集	26	50.10
	3種類のマツの伐倒時期とマツノマダ ラカミキリの寄生程度	奥 田 素 男 細 田 隆 治 小山 一 三	日本林学会講 演集	86	50. 8
	マツノマダラカミキリの羽化脱出部位 と材線虫保持数	奥 田 素 男	日本林学会関 西支部講演集	26	50.10
	昆虫相の変動とその指標性 —大気汚染地域におけるクモ相の変 動—	細 田 隆 治 山 田 房 男	農林水産環境 における指標 生物の耐性限 界とその利用		51. 3
	マイマイガの低密度な発生条件下にお ける環境抵抗としてのコムクドリ	古 田 公 人	応用動物昆虫 学会第19回大 会講演要旨		50. 4
	天然林と人工林に人為的につけ加えら れたマイマイガ <i>Lymantria dispar</i> の 死亡要因	古 田 公 人 小 泉 力	日本林学会誌	57.12	50.
	マイマイガとトドマツオオアブラの低 密度個体群の動態に関する研究	古 田 公 人	林業試験場研 究報告	279	51. 1
	森林害虫防除における土着天敵の利用	〃	個体群生態学 会報	28	51. 3
	マツの激害型枯損木の発生環境 —温量からの解析—	竹 谷 昭 彦 奥 田 素 隆 細 田 隆 治	日本林学会誌	57. 6	50.
	マツノマダラカミキリ成虫の捕虫数の 時期変化と捕虫部位	井 戸 規 雄 武 林 丈 夫 小 竹 一 昭	日本林学会講 演集	86	50. 8
	マツノマダラカミキリの羽化脱出消長 ならびに時間別脱出状況	〃 〃 〃 〃	〃	〃	〃
	マツノマダラカミキリ成虫の分散行動 に関する研究	〃 〃 〃 〃	〃	〃	〃
	自然下におけるマツノマダラカミキリ 成虫の放虫時の分散行動	井 戸 規 雄 武 林 丈 夫 小 奥 田 素 隆 細 田 隆 治 古 田 公 人	日本林学会関 西支部講演集	26	50.10
	林木種子害虫の生態学的研究	小 林 一 三	熱帯農研集報	27	50.10
岡 山	スラッシュマツの成育状況	松 田 宗 安	日本林学会関 西支部講演集	26	50.10